

令和5年度和道流空手道連盟櫻空館高島道場技術講習会報告

櫻空館高島道場
事務局 井波 真祐

令和5年9月23日（土・祝）午前9時30分から午後4時まで、石川県金沢市の安原体育館において櫻空館高島道場の技術講習会が開催されました。

今年で3回目となる三代宗家大塚博紀最高師範をお招きしての技術講習会に32名の会員が参加し、最高師範のきめ細かなご指導をいただきました。

深層筋群いわゆるインナーマッスルを操作し、圧縮、伸張、練りといった体の使い方の稽古から始まり、基本的な突き方、平安初段の1から3挙動とニーセージの全挙動ひとつひとつの技の意味と使い方について、基本組手1本目3挙動、2本目3・4挙動、4本目3挙動について、手取り足取り大変丁寧にご指導いただきました。

受講生一同、充実した講習会を受けられたことに大きな喜びをいただいたとともに、今まで経験したことのない和道流の奥深さに感銘を受けることができました。今後も和道流の技術向上と、来年の和道流全国大会で今年以上の好成績を収められるよう、今は亡き高島甫先生の遺志を継ぎながら石川公文支部長をはじめとする指導者全員が一丸となって稽古と指導に取り組んでいく所存であります。

あらためまして、大塚最高師範に感謝申し上げますとともに、今後も引き続きご指導賜りますようお願い申し上げます。

